

=====

ScanSnap Manager V5.5L10 README ファイル

PFU LIMITED

=====

目次

1. システム要件
2. USB およびパソコンに関する注意事項
3. インストール時の注意事項
4. 実行時の注意事項
5. 名刺ファイリングOCRとの連携について
6. アンインストール時の注意事項
7. その他の注意事項
8. 組込みソフトウェアのライセンス文
9. 前バージョンからの変更点

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

1. システム要件

オペレーティングシステム

– ScanSnap S1300i / S1100 / S1300 / S1500 / S1500M

Windows(R) 10	Home	日本語版 (*1)
Windows(R) 10	Pro	日本語版 (*1)
Windows(R) 10	Enterprise	日本語版 (*1)
Windows(R) 10	Education	日本語版 (*1)
Windows(R) 8.1		日本語版 (*1)
Windows(R) 8.1	Pro	日本語版 (*1)
Windows(R) 8.1	Enterprise	日本語版 (*1)
Windows(R) 8		日本語版 (*1)
Windows(R) 8	Pro	日本語版 (*1)
Windows(R) 8	Enterprise	日本語版 (*1)
Windows(R) 7	Starter	日本語版

Windows(R) 7 Home Premium 日本語版 (*1)
Windows(R) 7 Professional 日本語版 (*1)
Windows(R) 7 Enterprise 日本語版 (*1)
Windows(R) 7 Ultimate 日本語版 (*1)
Windows Vista(R) Home Basic 日本語版 (SP2 以降) (*1)
Windows Vista(R) Home Premium 日本語版 (SP2 以降) (*1)
Windows Vista(R) Business 日本語版 (SP2 以降) (*1)
Windows Vista(R) Enterprise 日本語版 (SP2 以降) (*1)
Windows Vista(R) Ultimate 日本語版 (SP2 以降) (*1)
Windows(R) XP Home Edition 日本語版 (SP3 以降)
Windows(R) XP Professional 日本語版 (SP3 以降)
*1:32 ビット版 / 64 ビット版

CPU

- Intel(R) Pentium(R) 4 1.8GHz 以上
* Intel(R) Core(TM) 2 Duo 2.2GHz 以上を推奨

メモリ

- Windows(R) 10 / Windows(R) 8.1 / Windows(R) 8 32 ビット版:
1GB 以上
* 4GB 以上を推奨
- Windows(R) 10 / Windows(R) 8.1 / Windows(R) 8 64 ビット版:
2GB 以上
* 4GB 以上を推奨
- Windows(R) 7 32 ビット版:
1GB 以上
- Windows(R) 7 64 ビット版:
2GB 以上
- Windows Vista(R) / Windows(R) XP:
512MB 以上
* 1GB 以上を推奨

USB ポート

- USB2.0 / USB1.1

ディスプレイ解像度

- Windows(R) 10 / Windows(R) 8.1 / Windows(R) 8:
1024 × 768 ピクセル以上
 - Windows(R) 7 / Windows Vista(R) / Windows(R) XP:
800 × 600 ピクセル以上
- * フォント サイズが大きい場合、一部の画面が正常に表示されないことがあります

す。この場合は、フォント サイズを小さくして使用してください。

ディスク容量

- 600MB 以上の空き容量が必要

2. USB およびパソコンに関する注意事項

パソコンとの接続には必ず同梱の USB ケーブルをご使用ください。

USB インターフェイスクーブルを抜き差しする場合は、必ず 5秒以上間隔をあけてください。ケーブルを抜いてすぐに差し込むと正常に ScanSnap が動作しない場合があります。

ディスプレイは、ハイカラー以上の設定でお使いください。256 色以下では表示が乱れる場合があります。

3. インストール時の注意事項

ScanSnap は、必ず ScanSnap Manager をインストールしてから接続してください。ScanSnap Manager がインストールされていない状態では、ScanSnap をシステムに正しく登録することができません。

ScanSnap Manager は、ルートフォルダーに直接インストールしないでください。正常に動作しない場合があります。適当なフォルダーにインストールしてください。

インストール先のフォルダーは半角英数字 80 文字を超えないでください。正常に動作しない場合があります。半角英数字 80 文字以内のフォルダーにインストールしてください。

管理者権限 (Administrator 権限) のあるユーザー名でログオンしてからインストールしてください。

インストール先のフォルダー名に下記に示す文字を使用しないでください。使用するとプログラムが正常に動作しない場合があります。

/ ; , . * ? " < > | # %

ScanSnap Manager インストール直後にしばらく待っても未認識状態のままの場合は、電源を一度切断してから、再度投入してください。

ScanSnap Manager を再インストールするときは、必ずアンインストールを先に行ってください。アンインストールを行わなかった場合、ScanSnap Manager は正しくインストールされません。

- # インストール先のフォルダには、ローカルディスクのフォルダを指定してください。
- # Windows Vista(R)、又は、Windows(R) 7でインストールする場合、[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されますので、[続行] ボタンを選択してください。
- # 以下の機能を使用する場合は、先に .NET Framework 3.5 (SP1以降)をインストールしてください。
 - モバイルに保存
 - Salesforce Chatterに投稿
- # 以下の機能を使用する場合は、先に .NET Framework 4 または、このインプレース更新版をインストールしてください。
 - Google ドライブに保存
- # ScanSnap Manager は環境依存文字(unicode)には対応していません。ScanSnap Manager のインストール先、ユーザアカウント名、ScanSnap Manager で扱うフォルダ名、ファイル名、その他の文字列に、環境依存文字(unicode)を使用しないでください。

4. 実行時の注意事項

- # 選択アプリケーションとして、Adobe(R) Acrobat(R)、Adobe(R) Reader(R)、又は Acrobat(R) Reader(R) が選択されている場合、以下の注意事項があります。
 - 選択アプリケーション起動時、Adobe(R) Acrobat(R) が起動している状態で Adobe(R) Reader(R) または Acrobat(R) Reader(R) を起動した場合、Adobe(R) Acrobat(R) のほうにデータが取り込まれます。
 - 同様に、Adobe(R) Reader(R) または Acrobat(R) Reader(R) が起動している状態で Adobe Acrobat(R) を起動した場合、Adobe(R) Reader(R) または Acrobat(R) Reader(R) のほうにデータが取り込まれます。
- # Adobe(R) Acrobat(R)、Adobe(R) Reader(R)、又は Acrobat(R) Reader(R) と連携する場合、ファイル形式が“JPEG”では起動しません。ファイル形式を“PDF”にして連携するようにしてください。
- # Adobe(R) Acrobat(R)、Adobe(R) Reader(R)、又はAcrobat(R) Reader(R) と連携する際、1ページも保存されない(すべて白紙、1枚目でエラー等)場合には、Adobe(R) Acrobat(R)、Adobe(R) Reader(R)、又は Acrobat(R) Reader(R) は起動されますが、画像は表示されません。
- # ScanSnap Manager で [画質の選択] をエクセレントを指定して読み取りを行った場合、処理速度が極端に遅くなったり、メモリが不足するなどが発生し、ScanSnap Manager が読み取り中に [応答なし] になることがあります。その場合は、ファイン、スーパーファインを選択してください。

原稿搬送読み取り途中に、イメージスキャナ装置の電源ケーブルまたは、インターフェースケーブルを取り外すと、不正なエラーが発生することがありますので、スキャナが読み取り動作中は、絶対にケーブルの抜き差しなど行わないでください。

ターミナルサービスクライアントおよびリモートデスクトップ接続クライアントでの動作は保証していません。

Adobe(R) Reader(R)、または Acrobat(R) Reader(R) と Adobe(R) Acrobat(R) が同時にインストールされている状態で、PDF Thumbnail View が有効になっていると、[アプリケーションの選択] で Adobe(R) Reader(R)、または Acrobat(R) Reader (R) を選択しても、読み取り後に、Adobe(R) Acrobat(R) が起動します。この場合は、PDF Thumbnail View を無効にするか、Adobe(R) Acrobat(R) をそのまま利用してください。

以下の機能の使用時に、文字が正しく表示されない場合、

- モバイルに保存
- Salesforce Chatterに投稿
- SugarSyncに保存
- Dropboxに保存

以下の対応を行ってください。

Windows(R) 7 または Windows Vista(R) の場合：

- Microsoft Office 2003 またはそれ以降のセットアップディスクから、ユニバーサルフォント(Arial Unicode MS)をインストールします。

Windows(R) XPの場合：

- [コントロール パネル] → [地域と言語のオプション] → [言語] タブの [東アジア言語のファイルをインストールする] をチェックします。
- Microsoft Office 2000 またはそれ以降のセットアップディスクから、ユニバーサルフォント(Arial Unicode MS)をインストールします。

5. 名刺ファイリングOCRとの連携について

ScanSnap Manager の ScanSnap 設定画面が起動されている場合は、名刺ファイリングOCRで、スキャナ読み取りを行うことはできません。ScanSnap 設定画面を閉じてから、再度実行してください。

6. アンインストール時の注意事項

アンインストールは、コントロールパネルの [プログラムと機能](Windows(R) XP の場合は [プログラムの追加と削除]) から行います。

管理者権限 (Administrator 権限) のあるユーザー名でログオンしてからアンインストールしてください。

アンインストール後は、必ずパソコンを再起動してください。

アンインストール後の再起動時に ScanSnap が接続されていると、Windows(R) の [新しいハードウェアの追加] ウィザードが開始されてしまいます。アンインストール時は ScanSnap の電源を切るか、USB ケーブルを抜いておいてください。

Windows Vista(R)、又は、Windows(R) 7 でアンインストールする場合、[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。管理者権限 (Administrator 権限) のあるユーザーの場合は [続行] ボタンを、管理者権限 (Administrator 権限) のないユーザーの場合は、管理者権限 (Administrator 権限) のあるユーザーを選択し、パスワードを入力してから [OK] ボタンを選択してください。

7. その他の注意事項

複数台の ScanSnap を同時に接続することはできません。使用する ScanSnap のみを接続してください。

読み取り中やランプ安定待ち中に以下の操作を行うことは避けてください。システムが不安定になる恐れがあります。

- ScanSnap が接続されている USB ケーブルの挿抜
- ScanSnap の電源の ON/OFF
- ScanSnap Manager のアンインストール
- コンピュータのログオフ、再起動、シャットダウン

下記の場合において、ユーザー切り替えを行わないでください。ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。

- 読み取り中
- コンピュータ起動直後
- ScanSnap の電源 ON 直後

読み取り中にコンピュータ側がスタンバイ状態 (サスペンド) や休止状態 (ハイバネーション)、スリープ状態などの省電力モードになった場合、省電力モードから復帰後に ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。その場合は、省電力機能をオフにしてから、再度読み取りを実行してください。

コンピュータが省電力モードから復帰した後や、ログオフ、ユーザー切り替えを行った場合、ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。その場合は、ScanSnap の電源を OFF にして、再度 ON にしてください。

8. 組み込みソフトウェアのライセンス文

ScanSnap Manager は、下記ソフトウェアを組み込んでいます。

-Adobe(R) XMP Toolkit SDK

上記ソフトウェアのライセンス条件に従い、以下にライセンス文を示します。

The BSD License

Copyright (c) 1999 – 2014, Adobe Systems Incorporated All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of Adobe Systems Incorporated, nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- Google.Apis.Drive.v2 Client Library

ライセンス条件:<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

- Apache log4net

ライセンス条件:<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

- Newtonsoft Json.NET

上記ソフトウェアのライセンス条件に従い、以下にライセンス文を示します。

The MIT License (MIT)

Copyright (c) 2007 James Newton-King

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell

copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

– Zlib.Portable

上記ソフトウェアのライセンス条件に従い、以下にライセンス文を示します。

Copyright (c) 2006–2011 Dino Chiesa. Ported by Robert McLaws.

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgement in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

– libtiff

上記ソフトウェアのライセンス条件に従い、以下にライセンス文を示します。

Copyright (c) 1988–1997 Sam Leffler

Copyright (c) 1991–1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

9. 前バージョンからの変更点

V5.0L11 → V5.0L12 の変更点

- Intel(R) Pentium(R) Dual-Core プロセッサ E5200/E5300/E5400 において、下記機能を使用した場合に、ScanSnap Managerが異常終了する不具合を修正しました。
 - * [サイズ自動検出]
 - * [文字列の傾きを自動的に補正します]
 - * A3キャリアシートを使用しての読み取り
- 1台のパソコンに、ScanSnap S1500 と fi-60Fを同時接続した場合、または、ScanSnap S300と、fi-5110Cを同時接続した場合に、fi-60F、および、fi-5110Cが接続できなくなる不具合を修正いたしました。
- 一部のパソコンにおいて、スリープからの復帰後や、再ログオン時において、ScanSnap ManagerがScanSnapを認識しなくなる不具合を修正いたしました。
- 環境設定画面の自動連携タブで、[該当アプリケーション起動中は常に連携します] 選択時において、[クイックメニューを使用する] のチェックをはずした際に、自動連携できない場合がある不具合を修正しました。

V5.0L12 → V5.0L20 の変更点

- Windows(R) 7に対応しました。

V5.1L10 → V5.1L12 の変更点

V5.0L20 → V5.0L22 の変更点

- [メールで送信] 機能および [指定したフォルダに保存] 機能で、Microsoft Outlook 2010 (64bit版)と連携できない不具合を修正しました。
- テキスト認識機能を使用した場合に、エラーとなることがある不具合を修正しました。

V5.1L12 → V5.1L13 の変更点

V5.0L22 → V5.0L23 の変更点

- 楽2ライブラリ(年賀はがきデスク)、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap、

Evernote、Google ドキュメント(TM)に保存できるようにしました。

- クイックメニューに表示するアプリケーションを設定できるようにしました。
- 読み取り中の画面で、読み取った原稿をプレビュー表示できるようにしました。
- [メールで送信] 機能および [指定したフォルダに保存] 機能で、Microsoft Outlook 2010 (64bit版)と連携した場合にエラーとなることがある不具合を修正しました。

V5.1L20 → V5.1L41 の変更点

V5.1L13 → V5.1L41 の変更点

V5.0L23 → V5.1L41 の変更点

- [Salesforce Chatterに投稿] 機能を追加しました。
- [SugarSyncに保存] 機能を追加しました。
- [モバイルに保存] 機能を追加しました。
- 読み取り中にエラーとなった場合、イメージデータを拡大表示できるようになりました。
- テキスト認識で、対象言語に [日本語] を選択した場合のアルファベットの認識精度を向上しました。
- テキスト認識で、ご使用の環境によっては、認識精度が低下する場合がある不具合を修正しました。
- 一部のパソコンにおいて、ScanSnap Manager 起動時にXMLファイルのロードに失敗し異常終了する不具合を修正しました。
- [Google ドキュメント(TM)に保存] で、Googleドキュメント(TM)にログインできない不具合を修正しました。

V5.1L41 → V5.1L50 の変更点

- [Dropboxに保存] 機能を追加しました。
- [モバイルに保存] 機能で、Android端末の [ScanSnap Connect Application] に対応しました。
- [ScanSnap Folder] 機能を追加し、Web アプリケーションなども含めた幅広いアプリケーションと連携できるように対応しました。

V5.1L50 → V5.1L51 の変更点

- 一部のパソコンにおいて、ScanSnap Manager 起動時にScanSnap Folder のショートカットの作成失敗を示すエラーメッセージが表示されることがある不具合を修正しま

した。

V5.1L51 → V5.1L61 の変更点

- Windows(R) 8において、エクスプローラのお気に入りにはScanSnap Folderが登録されない不具合を修正しました。
- [SugarSyncに保存] のアイコンを変更しました。

V5.1L61 → V5.1L62 の変更点

- SugarSyncにファイルを保存しようするとエラーとなることがある不具合を修正しました。

V5.1L62 → V5.1L81 の変更点

- Googleの新しい認証およびアップロード方法に対応しました。
Google ドキュメント(TM)に保存機能を使用する場合は、.NET Framework 4 または、このインプレース更新版をインストールしてください。
なお、.NET Framework をインストール後は、Windows Updateにて更新プログラムを適用してください。

V5.1L81 → V5.5L10 の変更点

- ScanSnapの最新の推奨動作環境(CPU: Intel® Core™i5 2.5GHz以上、メモリ容量:4GB以上)におけるPDFファイルの出力・表示処理を全面的に見直しました。(※1)
特にScanSnap Organizerの表示性能が大幅に向上しております。
当社従来比 最大200%(通常カラーPDFを読み込んだ場合の平均値)(※2)

(※1): ScanSnap Manager V5.1以前、ScanSnap Organizer V4.1以前との比較時。
また、使用頻度の高い1GB未満のサイズのPDFを扱う場合の性能向上となります。
(1GBの目安: カラー原稿、スーパーファインで813枚)

(※2): 原稿形式、読み取りモードにより性能値は変動します。

- 「Dropboxに保存」が表示されない場合がある不具合を修正しました。
- Windows(R) 10に対応しました。
- 「Google ドキュメント(TM)に保存」から「Google ドライブに保存」に連携するアプリケーション名を変更しました。

=====

* Microsoft、Windows、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

- * Intel および Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporationの登録商標または商標です。
- * Adobe、Acrobat、および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- * Google、Google ドキュメント、Google ドライブ、および Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。
- * Salesforce および Salesforce CRMは米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム(salesforce.com, inc.)の登録商標または商標です。
- * ScanSnap および ScanSnap Manager は、株式会社PFU の日本における登録商標または商標です。
- * その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。